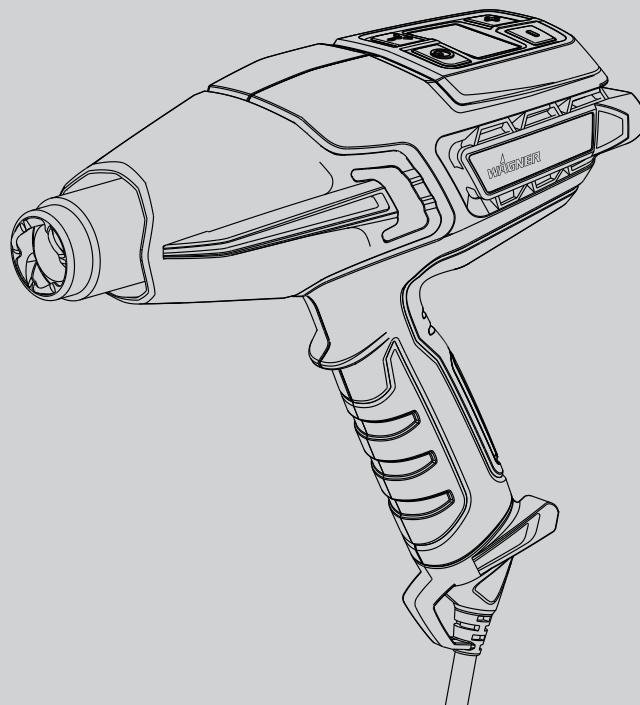


WAGNER

フーノ・ヒートガン 750

取扱説明書

JP



安全使用上の注意



これらの表示は、使用者が重傷を負う、または死亡する可能性のある危険性についての「警告」および「注意」が記されています。



正しい手順で扱わないと、場合によっては重大な事故を引き起こす恐れがあります。

警告!

本電動工具に付属しているすべての安全上の注意事項、指示、図、技術データをお読みください。以下の指示の遵守を怠った場合、電気ショック、火災、および/または重傷の原因となる可能性があります。今後のためにすべての安全上の注意事項と指示を保管してください。安全上の注意事項に使用されている概念「電動工具」は、ケーブルで電源が供給される電動工具（電源ケーブル付き）とバッテリーによって電源が供給される電動工具（電源ケーブルなし）を指します。

本ヒートガンは極度の高温（最高530° Cまで）を生み出します。可燃性（引火性）物質の発火やけがを防ぐために、ヒートガンは慎重に使用してください。

- 可燃性（引火性）物質の近くで作業する際は特に注意してください。可能な場合は、可燃性（引火性）物質を作業領域から取り除いてください。
- 安全のために、水の入ったバケツまたは消火器を常に手の届くところに置いてください。
- ヒートガンを常に動かし続けてください。同じ箇所に長く留まらないようにしてください。
- 機器を可燃性（引火性）のある場所では使用しないでください。
- 視界内にはない可燃性（引火性）物質に熱が伝わる場合もあるので注意してください。
- 機器は必ず平な場所の上に置き、保管する前には完全に冷ましてください。
- まだ熱い場合はノズルに絶対に触れないでください。

- 機器にスイッチが入っている場合は、機器の監督を怠らないでください。
- 本機器でお子さんが遊ばないようにしてください。お子様の手の届かない、乾燥した所に保管して下さい。
- ヒートガンと塗料は非常に高温になります。作業の際はやけどを防ぐため、保護手袋と安全ゴーグルを着用してください。
- 高温の空気を人や動物に向けないでください。
- ヒートガンをヘアドライヤーとして使用しないでください。



注意!塗料が加熱すると、健康に害のあるガスや蒸気が発生する可能性があります。適切なマスクを必ず着用し、作業場所が十分に通気されるよう注意と換気をしてください。

- 古い塗料の層には鉛が含まれている可能性があります。鉛を含んだ塗料はヒートガンで取り除かないでください。不明の場合は、塗料を専門家にチェックしてもらってください。
- 毎回利用前には電動工具、ケーブル、プラグを点検してください。損傷が確かめられた場合は電動工具を使用しないでください。電動工具は自分で開けず、資格を持った専門職員に必ず開けてもらい、純正の交換部品を必ず使って修理してもらってください。
- 電動工具を運んだり、ぶら下げたり、プラグをコンセントから抜くために接続ケーブルを本来の用途から外れて使用しないでください。接続ケーブルを熱やオイル、とがった角や可動部品から遠ざけてください。接続ケーブルが損傷したり、絡まったりしていると、電

気ショックのリスクが高まります。

- ケーブルセットが損傷している場合は、危険防止のために新品のケーブルセットに交換してください。交換用ケーブルセットについてはWAGNER代理店にお問い合わせください。
- 電動工具は雨に当たったり、濡れないようにしてください。電動工具に水が入ると、電気ショックのリスクが高まります。
- 湿った環境で電動工具を作動させることが避けられない場合は、漏電遮断器を使用してください。漏電遮断器を使うと、電気ショックのリスクが少なくなります。
- 適切な延長ケーブルのみを使用してください。整合規格のH05RR-F 3 x 1.0 mm²のラバーケーブルが一般的な使用の最小要件として必要です。
- 使用しない場合は、必ずヒートガンの電源を抜いてください。
- ご使用場所で食べたり飲んだりしないで下さい、また喫煙もしないでください。
- 作業領域を清潔にして、照明がよく当たるようにしてください。
- 無理のないよう、特にハシゴでの作業中は注意してください。
- 壁の内部にある、または燃料の近くにある凍結した管を暖め、溶かすためには機器をけって使用しないでください。

ヒートガンの使用

一般的な説明

本ヒートガンは高品質の電動工具です。他のすべての電動工具と同様に、誤って使用すると危険になる可能性があります。以下の指示を注意深く読み、すべての安全上の措置を守ってください。使用者はヒートガンを適切に使用する責任があります。

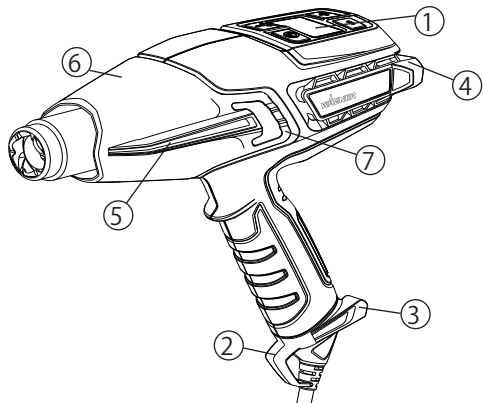
仕様

ハウジング	衝撃強度が高く、耐食性・耐熱性ポリマー
電力	1100 W
電圧	100 V~, 50-60 Hz
二重絶縁	<input type="checkbox"/>
熱出力	「高」の場合約530° C、「低」の場合約40° C
重量	0,9 kg

機能 - 図1

- 1) コントロールパネル - 温度とファン回転速度
- 2) 吊り下げ用フック
- 3) スタビライザーを統合したケーブルセット
- 4) 後部スタビライザーフィン (直立)
- 5) ノズルが表面に触れるのを防止するためのサイドバー
- 6) 着脱式ヒートシート (ハウジングカバー)

図1



ハウジングカバーの取り外し

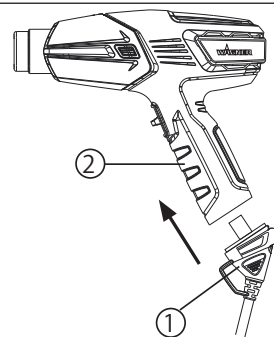
手の届きにくい箇所での作業の際は、ハウジングカバーを取り外すことができます。

ノズルに注意してください。ハウジングカバーをつけないで作業すると、やけどの危険が高まります。ハウジングカバーを取り外す場合は、小さなマイナスドライバーを使用してタブ（図1の7）を盛り上がった部分よりも上まで持ち上げてください。

ケーブルセットの取り付け

ヒートガン用のケーブルセット（図2の1）は、納品時にはガン（図2の2）に取り付けられていません。取り付けるためには、ケーブルセットをガンのグリップのソケットに挿え、カチッと音がするまでしっかり押し込んでください。ケーブルセットは一度取り付け後は外さないでください。

図2



タッチパッドのコントロールパネル

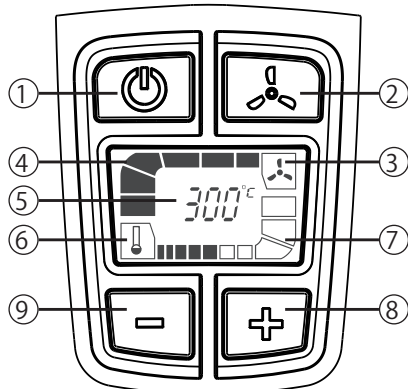
ヒートガンはプロジェクトの種類に応じて幅広い温度範囲が選択できます。選択はコントロールパネルから制御できます。

説明 - 図3

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1) オン/オフボタン：
ヒートガンのスイッチをオン/オフにしたり、冷却モードを開始します | 2) モードセクター：
希望のエアフローを設定します |
| 3) エアフローのアイコン | 4) エアフローインジケータ
ー。右から左へ増えていきます |
| 5) テキスト/数字表示 | 6) 温度のアイコン |
| 7) 温度インジケータ。左から右へ増えていきます | 8) 温度選択ボタン：
温度を上げます (+) |
| 9) 温度選択ボタン：温度を下げます (-) | |

図3

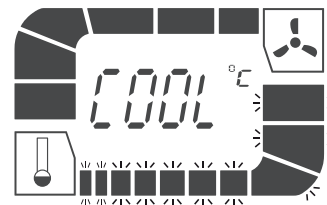
図は最大ファン回転速度で300℃のデフォルト設定を示しています。



冷却モード (図4)

ヒートガンの運転中にオン/オフボタンを一回押すと、冷却モードが始まります。冷却モード開始時に、ガンは3分間最大ファン回転速度で作動します。この間にはすべての温度バーが点滅し、段階的にバーが減っていき、冷却が表示されます。冷却モードを終了させるには、オン/オフボタンを2-3秒間押し続けます。

図4



注意： 冷却モードの終了後もヒートガンのハウジング部分は高温です。

スイッチを入れる



ヒートガンを使用する前に、本取扱説明書に挙げられている安全情報を必ずお読みください。

1. ヒートガンを標準コンセントに挿入します。
2. オン/オフボタン (図3の1) を押して、ヒートガンのスイッチを入れます。スイッチを入れるとガンは自動的にデフォルト温度300℃に設定されます。

注意：オン/オフボタンを押したときに、ヒートガンの送風機のモーターにスイッチが入らない場合は、すぐにスイッチをオフに切り換えます。送風機で冷却されないと、発熱部が焼けてしまいます。



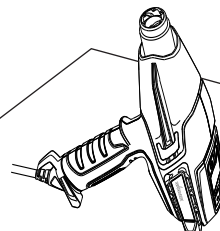
注記：最初にスイッチを入れたときに、製造時のオイルが焼けて煙が発生する可能性があります。煙は、最初にスイッチを入れた直後に消散するはず
です。

3. プラスおよびマイナスのボタン（図3の8と9）を使って温度を設定します。1回押すごとに温度が10℃刻みで変わります。
4. 温度が上がると、バーが点滅し、ガンが加熱したことを示します。高温に達すると、バーが一杯になって表示されます。
5. 温度が下がると、バーが点滅し、ガンがまだ比較的高い温度にあることを示します。低温に達すると、バーがなくなります。
6. 中断、またはプロジェクトが終了した場合は、オン/オフボタンを押し、冷却モードに替えてください。
7. ガンを垂直に立てて置きます。ヒートガンは3分後にスイッチが切れます。
8. 冷却モードを解除するには、オン/オフボタンを2～3秒間押し続けます。ガンがすぐにスイッチが切れます。

手を使わない操作 - 図5

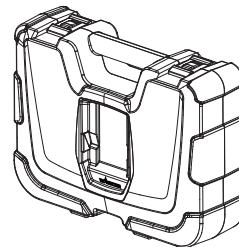
ヒートガンには作業テーブルでの使用、そして冷却用のスタンド（図1の4）が統合されています。または、平らでない表面での作業のために、ガンを垂直に立てた位置に保つよう特殊設計されたヒートガン用キャリーケース（図6）もあります。

図5



AngleLocキャリーケース

AngleLoc付きヒートガン用キャリーケースは、平らでない表面での作業のために、ガンを垂直に立てた位置に保つよう特殊設計されています。



AngleLoc取り付け - 図6aと6b

a：後部スタビライザーフィン自体がキャリーケース上面の窪みの側壁にある刻み目の下に位置するよう、ヒートガンの背面を挿入します。

b：それからヒートガンを前方に押し、135°以下の角度で自然にカチッとハマるようにします。これでヒートガンは直立した位置での使用の準備ができたこととなります。

図6a

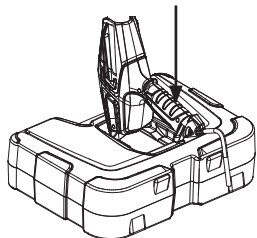
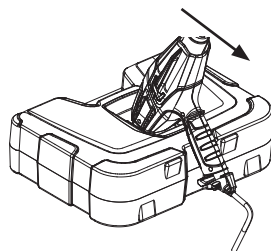


図6b



ヒートガンは最も汎用性の高い工具の一つです。大規模なDIYの作業から小規模の美術および手工業作業にいたるまで数多くのプロジェクトに使用できます。

用途		熱	ノズルアタッチメント
DIY	塗料をはがす	高	集中ノズルまたはワイドノズル
	壁の修理	低	なし
	塗料の乾燥	低	なし

用途		熱	ノズルアタッチメント	
DIY	床のタイルを取り外すために接着剤を柔らかくする	低	ワイドノズル	
	プラスチック、アクリル樹脂、デコラを曲げる	低/高	反射ノズル	
	デコラとリノリウムを取り除く	低	ワイドノズル	
	塗料、詰め物、窓ガラス用パテを簡単に取り除けるように柔らかくする	高	集中ノズルまたはワイドノズル	
	ラッカーを取り除く	低から中	ワイドノズル	
	梱包のため、または風雨に耐えられるようにするためにラップフィルムを収縮する	低	ワイドノズル	
	小さな作業 (修理も含む)	錆びついたナット、ねじ、継手を緩める	高	なし/集中ノズル
雑草を焼く		高	集中ノズル	
接着剤を取り除く		低	なし	
スキー/スノーボードのワックスをかける		低	ワイドノズル	
管や錠を解凍		低	反射ノズル	
バーベキューのグリルに火をつける		高	集中ノズル/バーベキューノズル	
熱収縮ホース/コネクター		低から中	反射ノズル	
冷蔵庫/冷凍庫の解凍		低	なし	
美術・工芸		ロウソクを作る	低	なし
		石鹸を作る	低	なし
	贈り物を収縮包装	低	なし	
	泡を形成	低	なし	
	クッキーのデコレーション	低/高	なし	

用途		熱	ノズルアタッチメント
自動車	ステッカー、ロゴ、シールを取り除く	低	なし
	へこみを取り除く	高	なし
	塗料とラッカーを取り除く	高	集中ノズルまたはワイドノズル
	窓の着色を塗布する/取り除く	低	なし
	バンパーを修復する	高	なし
電子製品	電子製品の修理	低	集中ノズル

塗料をはがす



窓の近くで作業する際は必ずガラスを保護してください。ビニールでコーティングされたパネルやサイディング、窓枠など熱によって損傷する可能性のある表面にはヒートガンを使用しないでください。

窓枠の塗料を取り除く場合はヒートガンで窓ガラス用パテを柔らかくします。へらを使って窓ガラス用パテを削り出さないよう注意してください。窓ガラス用パテは冷却すると再び固くなります。複層ガラスなどのラミネート加工された断熱の窓ガラスにはヒートガンを使用しないでください。ガラスの縁が膨張すると、縁のシーリング材が割れるおそれがあります。



ノズルや作業で使用する他の部品に触れないでください。これらは非常に高温になり、深刻なやけどにつながる可能性があります。高温の物質から手を守るために手袋を着用してください。

ヒートガンは表面を加熱し、塗料を柔らかくするので、表面を傷つけることなく簡単に塗料を取り除くことができます。気泡が生じないのに柔らかくなる塗料もあれば、ゴム状になる塗料もあり、他の塗料は熱をもっと必要とする場合もあります。

複数の塗料の層を取り除く場合には、表面を徹底的に温めることによって、すべての塗料の層を一度に取り除くことができ、作業工程がスピードアップします。

非常に難しい表面で使用する場合は、柔らかいワイヤブラシが最善の工具になることがあります。セメント塗料や磁器などの鉱物性塗料や上塗り剤は熱によっては柔らかくならないので、その場合には塗料除去にヒートガンは役立ちません。

塗料を取り除くための最良の方法

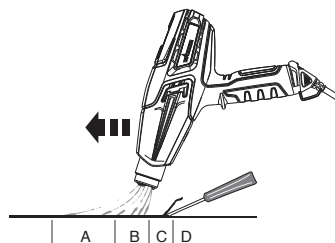


加熱用途には、加熱したい物質、周囲の温度、物質に対するガンの間隔、ならびに加熱技術など多くの要素が影響を及ぼします。そのためWagnerでは、特定の用途に適した温度の指針を用意しております。必ず、各温度範囲で最低の温度からヒートガンを起動し、最適な温度に達するまでこれを高めます。熱を供給する際は、必ずヒートガンを動かして続け、対象となる物質から5 cm以上離してください。

ヒートガンをゆっくり動かし、ノズルが前向きに運動方向を示すようにして、表面に対して一定の角度で動かして続けます。それによって高温の空気に当たらず安全に作業でき、塗料を落とした表面とへらをより低温に保つことがで

きます。

- A. 温かい空気で表面をあらかじめ温めます。
- B. 高温の空気によって柔らかくなります。
- A + B. 面全体にわたって熱が深く浸透します。
- C. 塗料が柔らかくなり、ガンが前に向かって動くとき、塗料を簡単に取り除くことができます。
- D. 塗料がはがれた表面は冷却します。



清掃とメンテナンス

ハウジングの開口部を清潔に保ち、詰まらないようにしてください。柔らかい乾燥したブラシを使用して開口部を定期的に清掃してください。ヒートガンの清掃には、刺激の強くない石鹸で湿らせた布を使用してください。多くの家庭用洗剤には、ハウジングを傷つける可能性のある化学物質が含まれています。

ヒートガンの清掃には石油、テレピン油、ラッカー、シンナー、ドライクリーニング液、または類似の製品を使用しないでください。

液体が機器に侵入したり、機器の一部が液体に浸かったりするようなことが**絶対に**起こらないようにしてください。時間の経過とともに、ノズルは大きな熱によって黒ずんできます。これは通常のことです。機器の出力性能や寿命には影響を及ぼしません。

保管

ヒートガンを保管場所にしまう前に、ノズルを室温まで冷ましてください。



ヒートガンの使用を短時間中断する、または保管する場合はスイッチを切った後に必ず立てかけて置いてください。スイッチを切った後に機器を寝かせて置くことは避けてください。熱が機器内に長時間残り、冷却時間が長くなります。ノズルが冷却してから、機器を保管場所にしまってください。

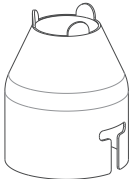
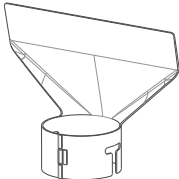
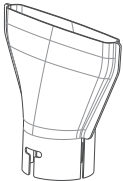

アクセサリ

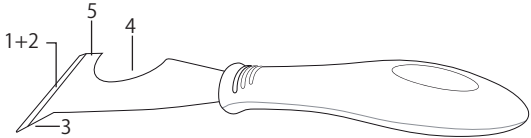

ヒートガンへのアクセサリの取り付け方：

1. 平らな面にヒートガンを垂直に立てて置き、ノズルが冷めるまで待ちます。
2. ヒートガンのノズルにアクセサリを取り付け、手でしっかり押し込みます。

ヒートガンからのアクセサリの取り外し方：

1. 平らな面にヒートガンを垂直に立てて置き、ノズルが冷めるまで待ちます。
2. アクセサリをノズルから引き抜きます。

名称		説明	名称		説明
集中ノズル P/N 2366222		集中させた高温の空気の流れを作業面に向けます。手の届きにくい箇所の塗料を取り除くのに理想的です。	ガラス保護ノズル P/N2366224		ガラスや他の熱に弱い部分を守り、熱を他の方向に向けます。窓の敷居や窓台、窓枠、幅木に理想的です。
ワイドノズル P/N 2366223		細長い熱パターンを作業面に向けます。幅木、ドア、階段など大きく、平らな表面の塗料またはラッカーを取り除くのに理想的です。これらのノズルは平らなヘラと併用する必要があります。	反射ノズル P/N 2366225		高温の空気を作業面全体にわたって均等に分布します。凍結した管を解凍したり、パイプラインのはんだ付け、プラスチックを曲げたり、絶縁された導体を熱収縮するのに理想的です。

名称	説明
 <p>5-In-1スクレーパー P/N 2366227</p>	<p>この工具には5つの機能があります。刃の部分は塗料はがし(1)と化合物を広げる(2)のに使用します。えぐり取るための先のとがった部分(3)は開いた裂け目からパテ/窓ガラス用パテを取り除くのに使用します。曲がった部分(4)はローラーのカバーを清掃するのに使用します。平らな側(5)は塗料の缶を開けるのに使用します。</p>
 <p>キャリーケース P/N 2366226</p>	<p>AngleLoc付きヒートガン用キャリーケースは、平らでない表面での作業のために、ガンを垂直に立てた位置に保つよう特殊設計されています。</p>

廃棄に関する注意



本機の廃棄、およびコーティング剤、洗浄剤の廃棄に関しては、国・地方自治体の消防・電気・安全関連の法規定、および各メーカーの指示に従ってください。


保証規定

日本ワグナー・スプレーテック株式会社(以下「日本ワグナー」)は、本製品の材質上および製造上の欠陥により、正常な使用状態および使用後の完全な洗浄状態にもかかわらず、故障が生じた場合は、以下の保証規定に従い保証いたします。

1. 保証書に表記している保証期間内に、お客様に次の手続きをとっていただくことを条件として、無償で故障品を修理いたします。
 - (1) お買い上げの販売店に、お買い上げを証明する書面(レシート、納品書等)と保証書を提示すること
 - (2) 故障品を販売店が指定する宛先に返送すること

2. 本保証は、日本ワグナーが不具合の原因が次の場合であると判断したときには適用されませんのでご了承ください。
 - (1) 取扱説明書に記載の使用方法、注意事項に従わない使用がなされた場合
 - (2) 日本ワグナーまたは日本ワグナーが認めたサービス代理店以外の第三者により不当な修理、調整、改造がなされた場合
 - (3) 消耗部品の摩耗による故障、および消耗部品の交換
 - (4) 不十分な洗浄およびメンテナンスによる故障、損傷
 - (5) お客様による輸送、移動時の落下、転倒、衝撃等による故障、損傷
 - (6) 地震、火災、落雷、洪水等の自然災害、その他の外部要因によって生じた故障、損傷

保証書

		保証期間:お買い上げ日より1年間	
製品名:		Furno 750	お買い上げ日:
お客様	(フリガナ)		
	お名前		
	ご住所 〒		
	電話		
販売店	店名・住所・電話		
		印	
※販売店の印鑑がない場合は、購入レシートもしくは納品書を貼り付けてください。			

日本ワグナー・スプレーテック株式会社

〒574-0057

大阪府大東市 新田西町2-35

TEL: 072-874-3561

FAX: 072-874-3426

電子メール: marketing-jp@wagner-group.com

本説明書に記載された外観・仕様は、改善のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。

Part No. 2411674 C

08/2020 RS

© Copyright by J.Wagner GmbH